平成28年度決算と29年度上半期財政状況

区では、区の予算と収入・支出の状況を年2回公表しています。今号では平成28年度の各会計決算と29年度上半期の財政状況をお知らせします。

なお、詳細は区ホームページでもご覧になれます。

[問合せ]財政担当 ☎5608－6232

＊表中の数値は、端数処理により合計が合わない場合があります。

28年度決算のあらまし

28年度一般会計の歳入面では、特別区税や国・都支出金等の特定財源が前年度決算額を上回り、区の財政状況は着実に健全化に向かっています。

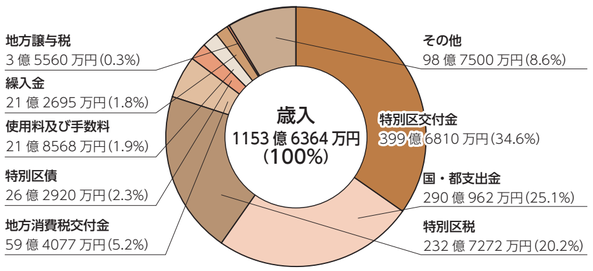
一方、歳出面では、行財政改革や効率的な予算執行に努めながらも、新基本計画の初年度であることから、区政運営の基本方針として5つの柱を掲げ、計画に掲げた各施策を積極的に推進しました。

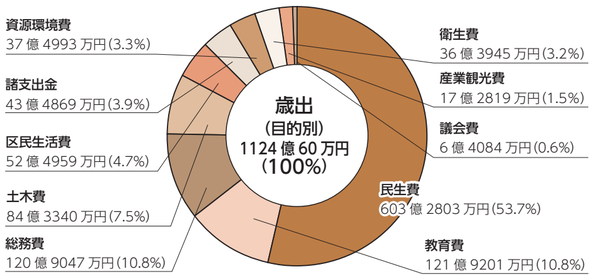
この結果、28年度の一般会計歳入歳出決算は、29億6304万円の黒字決算となっています（図1）。

また、特別会計も、黒字決算となりました（表1）。

この決算を、自治体の財政状況を判断する指標でみると、財政の弾力性を示す経常収支比率は、83.7％（前年度83.3％）でした。また、公債費に充当した一般財源の割合を示す公債費負担比率は、4.7％（前年度4.6％）でした（図2）。

28年度一般会計決算の歳入・歳出の内訳（図1）





区民１人あたりの使い道（28年度一般会計歳出決算）

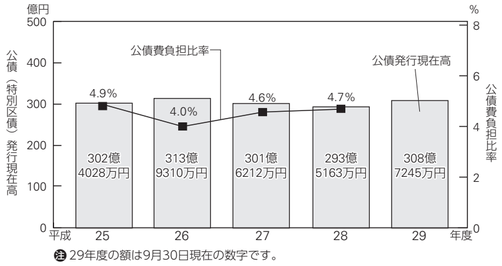
28年度一般会計歳出決算額を人口26万6356人（平成29年4月1日現在、外国人を含む）で割った、区民1人あたりの金額42万1994円の使い道は下表のとおりです。

区民1人あたりの28年度一般会計歳出決算額　42万1994円					
福祉の充実（民生費）	学校教育、生涯学習、スポーツ振興（教育費）	行政情報化、広報、区民相談、防災対策（総務費）	公園・道路管理、まちづくり（土木費）	文化振興、区民施設、地域活動（区民生活費）	
22万6494円	4万5773円	4万5392円	3万1662円	1万9709円	
特別区債の償還など（諸支出金）	環境保全、清掃、リサイクル（資源環境費）	健康の増進（衛生費）	産業・観光振興、消費生活（産業観光費）	議会の運営（議会費）	
1万6327円	1万4079円	1万3664円	6488円	2406円	

28年度特別会計決算の歳入・歳出の内訳（表1）

国民健康保険特別会計	歳入	国民健康保険料	66億9657万円	19.9%
		国・都支出金	78億4212万円	23.4%
		療養給付費等交付金	5億8494万円	1.7%
		前期高齢者交付金	56億1953万円	16.7%
		繰入金・その他	128億5134万円	38.3%
		歳入合計	**335億9450万円**	**100.0%**
	歳出	保険給付費	177億6734万円	54.7%
		後期高齢者支援金等	36億5759万円	11.3%
		介護納付金	15億4681万円	4.8%
		総務費・その他	94億9908万円	29.2%
		歳出合計	**324億7082万円**	**100.0%**
介護保険特別会計	歳入	介護保険料	38億8474万円	20.3%
		国・都支出金	69億8136万円	36.6%
		支払基金交付金	49億8493万円	26.1%
		繰入金・その他	32億4370万円	17.0%
		歳入合計	**190億9473万円**	**100.0%**
	歳出	保険給付費	172億5051万円	92.3%
		総務費・その他	14億3317万円	7.7%
		歳出合計	**186億8368万円**	**100.0%**
後期高齢者医療特別会計	歳入	後期高齢者医療保険料	21億7484万円	39.8%
		繰入金・その他	32億8760万円	60.2%
		歳入合計	**54億6244万円**	**100.0%**
	歳出	広域連合納付金	46億　848万円	87.8%
		総務費・その他	6億4353万円	12.2%
		歳出合計	**52億5201万円**	**100.0%**

公債（特別区債）発行現在高と公債費負担比率の推移（図2）



㊟29年度の額は9月30日現在の数字です。

29年度上半期の財政状況

景気は、緩やかな回復基調が続いています。今年度の区政運営においては、基本計画に掲げた各施策を着実に推進するとともに、財政計画に基づき一層の財政健全化を進め、強固な財政基盤の構築に努めています。

29年度上半期の執行状況は下表のとおりです（表2）。

29年度予算の上半期の収支状況（9月30日現在）（表2）

会計区分	予算現額	収入額	支出額
一般会計	1135億6854万円	470億9928万円（41.5%）	436億8311万円（38.5%）
国民健康保険特別会計	335億6000万円	132億5396万円（39.5%）	129億3703万円（38.6%）
介護保険特別会計	204億6800万円	92億2219万円（45.1%）	81億9684万円（40.1%）
後期高齢者医療特別会計	52億6600万円	26億　805万円（49.5%）	17億6616万円（33.5%）

㊟収入額・支出額欄の（　）内の数字は、それぞれ予算現額に対する割合です。

HP 区ホームページで検索する場合は、「記事のタイトル」で検索

広告 初めての方も安心！サポート充実のやさしいスマホ、J:COM MOBILE。詳しくは専用ダイヤルまで ☎0120-938-362（9:00～18:00）

28年度決算に基づく財務書類

＊統一的な基準による財務書類（表3～表6）です。

貸借対照表（表3）

会計年度末（基準日）時点で、区がどのような資産を保有し、その資産がどのような財源で賄われているのか、将来支払わなければならない負債がどのくらいあるかを示しています。28年度は、資産合計が約3739億円、負債が約572億円、差引きで純資産は約3167億円となりました。

【資産の部】

借方	28年度末
固定資産	3551億　344円
▶有形固定資産（土地、建物等）	3357億3225万円
▶無形固定資産（ソフトウェア等）	4億9051万円
▶投資その他資産（出資金等）	188億8068万円
流動資産	188億　504万円
▶現金預金	74億9633万円
▶未収金	31億　785万円
▶短期貸付金	1936万円
▶基金	86億　423万円
▶徴収不能引当金	△4億2273万円
資産合計	3739億　848万円

【負債・純資産の部】

貸方	28年度末
固定負債	500億6344万円
▶地方債	267億5618万円
▶長期未払金	55億7835万円
▶退職手当引当金	166億9553万円
▶その他	10億3338万円
流動負債	71億6932万円
▶１年内償還予定地方債	25億9545万円
▶未払金	5億5229万円
▶賞与等引当金	11億3278万円
▶預り金	26億9014万円
▶その他	1億9866万円
負債合計	572億3276万円
純資産合計	3166億7572万円
負債・純資産合計	3739億　848万円

行政コスト計算書（表4）

行政サービスに要したコスト（費用）と、その財源の調達先を示した表です。28年度は、純経常行政コストが約1439億円に対し、臨時損失が約4億円、臨時利益が約14億円でした。その結果、純行政コストは約1429億円となりました。このコストは区民の皆さんの税金や国および都からの支出金などで賄われています。

区分			総額
経常費用	業務費用	人件費（職員給与費、退職手当引当金繰入額等）	207億3286万円
		物件費等（物件費、減価償却費等）	302億5482万円
		その他の業務費用（徴収不能引当金繰入額等）	11億4486万円
	移転費用	補助金等	611億2675万円
		社会保障給付	341億　448万円
		その他	8億3580万円
		計　(A)	1481億9957万円
	経常収益	使用料及び手数料	21億8440万円
		その他	20億9246万円
		計　(B)	42億7686万円
純経常行政コスト		(C) = (A － B)	1439億2271万円
臨時損失		資産除売却損　(D)	3億7558万円
臨時利益		資産売却益	4303万円
		その他	13億6229万円
		計　(E)	14億　532万円
純行政コスト		(C ＋ D － E)	1428億9297万円
区民１人あたりの行政サービスに要したコスト			約54万円

㊟行政コストには、公共施設の整備などの資産形成につながる支出は含まれません。

純資産変動計算書（表5）

貸借対照表（表3）の「純資産合計」に計上されている数値の1年間の変動を示した表です。27年度末の純資産残高が約3083億円に対し、28年度末の純資産残高は約3167億円と、1年間で約84億円増加しました。

区分	金額
前年度末純資産残高　(A)	3082億4058万円
純行政コスト	△1428億9297万円
財源	1489億4195万円
税収等	1051億　886万円
国県等補助金	438億3309万円
資産評価差額	1206万円
無償所管換等	23億7410万円
本年度純資産変動額　(B)	84億3514万円
本年度末純資産残高　(A) ＋ (B)	3166億7572万円

資金収支計算書（表6）

一会計年度において、資金がどのように調達・活用されたかを、3つの区分に分けて示した表です。業務活動収支で、28年度は約108億円の余剰が生じました（A）。これが、道路・学校等の公共資産整備や、基金の積立・地方債の償還などの投資・財務活動の財源となっています。28年度の資金は約4億円（D）の減少となる一方、歳計外現金は約7500万円（H）の増額となったことから、年度末現金預金残高は約75億円（J）となっています。

区分	金額
業務活動収支	
業務支出（人件費、物件費、補助金、社会保障給付等）	1418億5469万円
業務収入（税収、補助金、使用料及び手数料等）	1526億4802万円
臨時支出（災害復旧事業費等）	0万円
臨時収入	0万円
計（業務活動収支）　(A)	107億9333万円
投資活動収支	
投資活動支出（公共施設等整備費、基金積立金等）	131億8976万円
投資活動収入（資金売却、基金取崩等）	28億2056万円
計（投資活動収支）　(B)	△103億6920万円
財務活動収支	
財務活動支出（地方債償還）	34億3969万円
財務活動収入（地方債発行）	26億2920万円
計（財務活動収支）　(C)	△8億1049万円
本年度資金収支額　(D) = (A ＋ B ＋ C)	△3億8636万円
前年度末資金残高　(E)	50億9455万円
本年度末資金残高　(F) = (D ＋ E)	47億　819万円
前年度末歳計外現金残高　(G)	27億1301万円
本年度歳計外現金増減額　(H)	7514万円
本年度末歳計外現金残高　(I) = (G ＋ H)	27億8815万円
本年度末現金預金残高　(J) = (F ＋ I)	74億9634万円

●事業別コスト計算書

特定の事業における、人件費や事業の実施に係る費用などの施設の管理運営に要したコスト（経費）や、利用者負担金等の収入、区民税等の充当額を利用者1人あたりに換算して、コストの内容や費用負担の関係を示した表です。

区分		すみだ健康ハウス	すみだスポーツ健康センター	墨田区総合体育館	両国屋内プール	児童館	保育園	すみだ産業会館	すみだ郷土文化資料館
行政コスト	人にかかるコスト	86円	17円	1万8043円	37円	31円	143万1428円	0円	2976円
	事業の実施にかかるコスト	2386円	644円	46万6408円	1424円	1161円	85万7372円	9万2501円	1985円
	その他のコスト	0円	0円	0円	67円	1円	2120円	0円	296円
	行政コスト計　(A)	2472円	661円	48万4451円	1528円	1193円	229万　920円	9万2501円	5257円
収入項目	利用者負担金	0円	0円	0円	0円	0円	25万3399円	0円	49円
	国・都支出金	0円	0円	0円	0円	2円	4246円	0円	0円
	その他特定財源	45円	52円	84円	81円	1円	6320円	10万1468円	30円
	収入計　(B)	45円	52円	84円	81円	3円	26万3965円	10万1468円	79円
区民税等の一般財源充当額（A － B）		2427円	609円	48万4367円	1447円	1189円	202万6956円	△8967円	5178円
延べ利用者数または開館日数		3万145人	15万3794人	346日	7万582人	55万5575人	2676人	359日	1万3671人

㊟利用者１人あたりまたは開館１日あたりのコストおよび収入額です。ただし、保育園は入所児童１人あたりの１年間のコストおよび収入額です。

㊟墨田区総合体育館（個人利用：44万9365人、団体利用：12万9101人）および、すみだ産業会館（利用件数5301件）は、試合等の観戦者や展示会等の参加者など不特定多数の利用があることから、開館１日あたりのコストとして算出しています。

㊟すみだ健康ハウス、すみだスポーツ健康センター、墨田区総合体育館、両国屋内プール、児童館、保育園（５園のみ）、すみだ産業会館は、指定管理者制度を導入しています。指定管理者制度を導入している一部施設では、利用者負担金が指定管理者の収入になるため、収入項目には含めません。

●健全化判断比率

財政状況を早期に把握し破綻を防ぐため、下表の4区分による健全化判断比率を算出しています。28年度決算では、4区分すべてが国の定める早期健全化基準を下回り、区の財政が健全であることを示しています。

区分	墨田区	早期健全化基準（参考）
実質赤字比率	－	11.25%
連結実質赤字比率	－	16.25%
実質公債費比率	△0.3%	25.0%
将来負担比率	－	350.0%

㊟28年度決算では、すべての会計で黒字となったため、実質赤字比率・連結実質赤字比率は算出されませんでした。また、将来負担比率は、充当可能財源が将来負担額を上回ったため、算出されませんでした。

☎＝電話　FAX＝ファクス　✉＝Eメール　💻＝ホームページアドレス

お知らせ おいしい焼肉＆バーベキュー。トングとお箸は別々に。　生活衛生課食品衛生係☎5608-6943